

# 「共済等に関するアンケート」調査結果のポイント

2020年1月～2月にかけて、情報労連ならびにNTT労組の現職組合員を対象に「共済等に関するアンケート」を実施し、8437名（配布数9194枚・有効回答率91.8%）から貴重な回答を得ることができました。

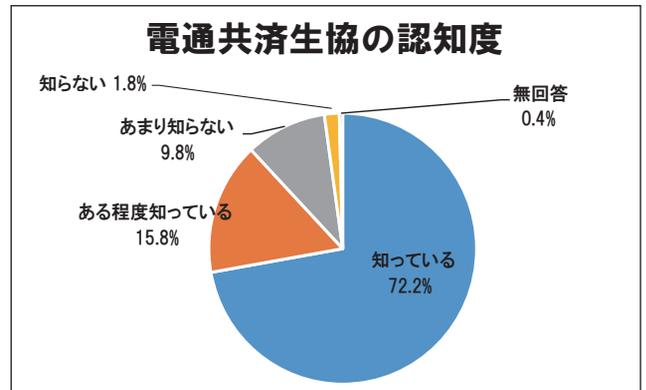
ご協力いただいたすべての生協組合員の皆さまに心から感謝申し上げます。

アンケートの結果および主な特徴点は以下のとおりです。

## 1. 電通共済生協の認知度

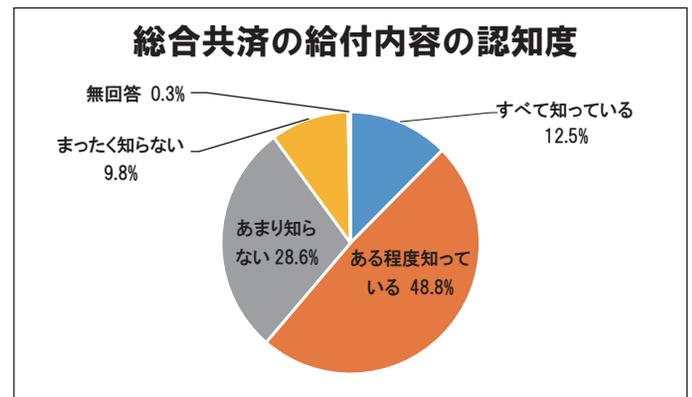
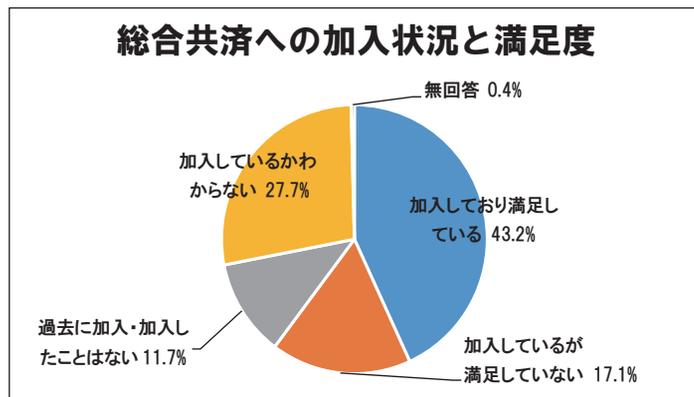
前回調査から約9ポイント上昇しました。

その要因は、新商品の開発(Myセーフティ)や各組織の積極的な新入社員に対する取り組み、さらには秋のキャンペーンを強化したことなどにより、若年層の認知度が高まりました。



## 2. 総合（慶弔）共済

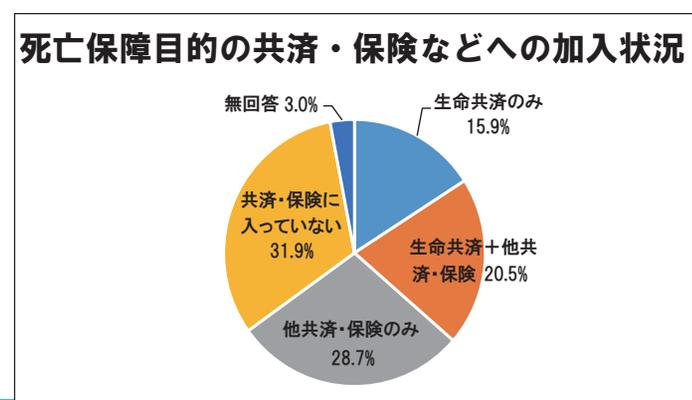
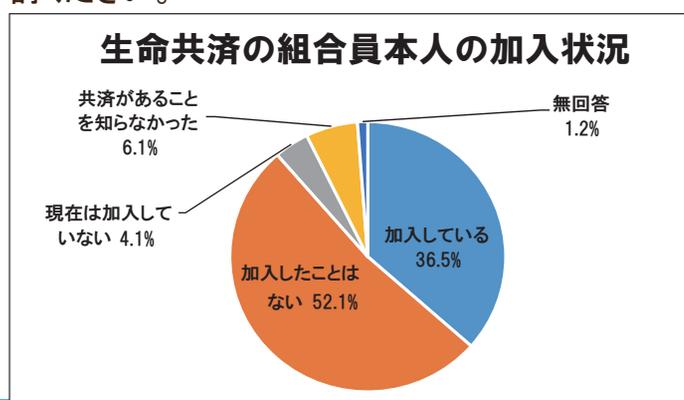
全体の約6割が「加入している」と回答しているものの、「加入しているかわからない」との回答が全体の約3割、若年層では4割強にも及んでおり、給付内容についても約3割が「知らない」との回答がありました。また、「請求方法がわからない」との回答も約3割という結果となっており、共済金の請求漏れ等につながるリスクが懸念されることから、請求漏れを未然に防ぐためにも周知活動を徹底・強化していきます。



## 3. 生命共済<ささえ愛>

生命共済の本人契約の加入率は36.5%となり、前回調査を約6ポイント上回りました。その要因は、基盤保障と位置づけ、ご提案してきた「生命共済+Myセーフティ」のセット加入の効果が大きく表れています。また、生協組合員の約2割が「生命共済と他の共済・保険に加入している」と回答しており、保障限度額は現行の3,000万円以上を望む、との回答がミドル層では4割を超えるなど、保障限度額の増額に対するニーズが高まっています。

1口あたり100万円の保障で、万一の死亡・重度障害に備えることができますので、ぜひご加入をご検討ください。

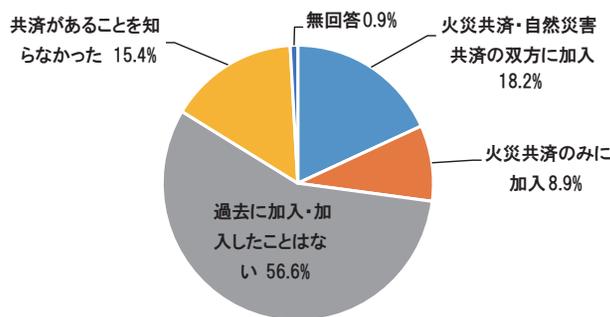


## 4. 火災共済<すまいる>・自然災害共済<おまかせ>

火災共済に「加入している」との回答は27.1%となっています。持ち家取得のローン設定時に、他社を選択しているケースが多く見られました。また、火災共済と自然災害共済をセットで加入している組合員は、18.2%にとどまり、火災共済加入者の3人に1人が自然災害共済に未加入となっています。

自然災害が頻発化・甚大化する昨今、未加入では、「生活再建・住宅再建」はできません。ぜひ『火災共済+自然災害共済「大型タイプ」』のセット加入で備えることをおすすしめします。

火災共済・自然災害共済の加入状況

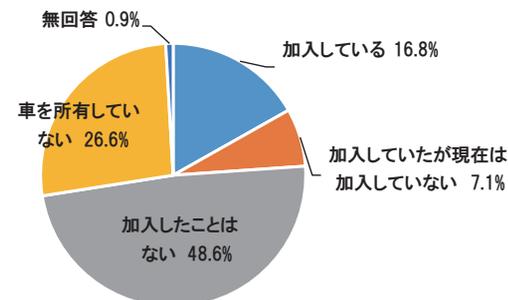


## 5. マイカー共済

「マイカーを所有していない」との回答が26.6%となっています。特に29歳以下の若年層は60%以上がマイカーを所有しておらず、マイカー離れが顕著となっています。また、マイカー所有者で他社の共済や保険に加入している割合が63.7%と前回調査から7ポイント高くなっています。さらには高年齢層を中心にマイカー共済離れが顕著となっています。

マイカー共済の補償内容や掛金、ロードサービスは、業界でもトップクラスの水準にあります。車種や年齢による違いはありますが、2020年4月からの『制度・掛金改定』と『団体割引の10%適用』で、より優位な補償・掛金となりました。ぜひ一度お見積もりをしていただき、加入している自動車保険(共済)と掛金を比較してみてください。

マイカー共済の加入状況



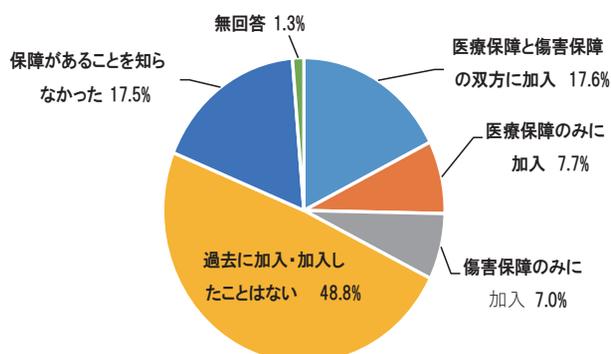
## 6. Myセーフティ

本格的提供開始から5年が経過し、加入数は順調に推移してきています。しかし「加入している」との回答は32.4%と、3人に1人とどまっています。Myセーフティ加入者における生命共済とのセット加入については53.9%と半数を超えており、このことは、この間各組織の皆さんが「生命共済+Myセーフティ」のセット加入による新入組合員への対応を強化していただいた結果と認識しています。

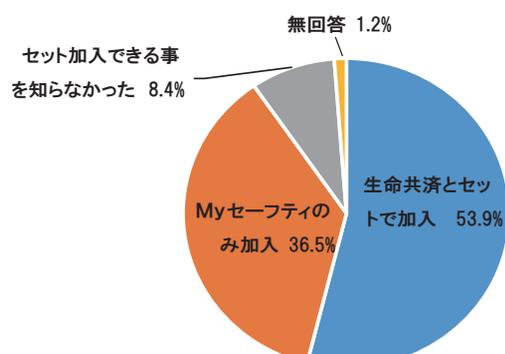
しかしながら、①「Myセーフティを知らない」、②「生命共済とセットで加入できることを知らなかった」との回答も一定数あることから、さらなる訴求を強化していきます。

「生命共済+Myセーフティ」のセット加入で、死亡・重度障害・病気・ケガがワンストップで保障されますので、セットでの加入をおすすしめします。

Myセーフティの加入状況



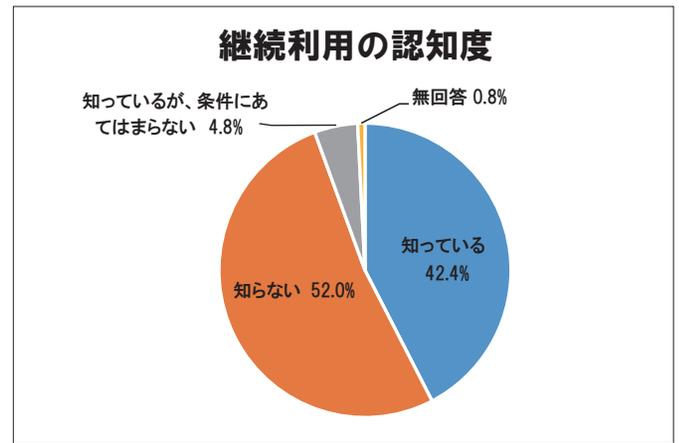
生命共済とのセット加入の有無



## 7. 退職後の継続利用

概ね9割が継続利用しているものの、「継続して利用できることを知らない」との回答も一定数あることから、退職前の早い段階で継続利用に関する周知・訴求活動を一層強化していきます。

退職組合員に加入するには、一定の条件がありますが、退職後も万々に備えて、ぜひ電通共済生協グループの共済をご利用ください。



## 8. ホームページ・組合員Web

電通共済生協ホームページの認知度は75.7%、組合員Webの認知度は44.4%ですが、利用実態は双方とも低い結果となっています。

利用率の向上に向けて、見やすさ・わかりやすさ、利便性を追求した新たな機能の追加(各種手続きのICT化等)などの検討が必要です。

